

## 2019年1月～2029年3月に本院のリハビリテーション科で、肥満症に対する教育入院にてリハビリテーション評価、介入を受けた方へ

研究 肥満症患者における減量に関連する因子の検討 の実施について

### 1. 本研究の目的および方法

肥満症とは、医学的に減量が必要な肥満のことで、特にBMIが35以上の高度肥満症では心臓病や関節の痛み、精神的問題を抱えることが多いです。体重を減らすことで健康が改善されますが、膝や腰の痛み、動きづらさが運動を難しくし、減量を妨げることがあります。そのため、筋力や体力を適切に評価し、無理なく行える運動方法を提案することが重要です。本研究の目的は、肥満症の減量に効果的な要因を明らかにし、健康改善に役立てることです。

研究対象者となるのは、肥満症と診断された方で、2019年1月～2029年3月までに本院の内分泌代謝内科にて減量目的の教育入院をされた方です。

本研究は、カルテ情報を用いて後方視的に解析し、肥満症患者の減量達成にかかわる項目を明らかにします。

研究全体の実施期間は所属機関の長の実施許可が得られた日から2030年3月31日までです。予定症例数は100例です。

本研究は、徳島大学病院生命科学・医学系研究倫理審査委員会の承認を得たのち、徳島大学病院長の許可を得て実施しています。

### 2. 研究に用いる試料・情報の項目および保管方法について

カルテから収集する情報：

年齢、性別、体組成、筋力検査の結果、体力検査の結果、カルテ番号等

得られた情報はリハビリテーション部内の鍵のかかる倉庫にて研究終了後5年間は保管します。

本研究では、試料・情報は徳島大学のみで取り扱い、外部への提供はいたしません。利用開始日は委員会承認日からになります。

### 3. 研究結果の公表について

本研究の結果は学会や雑誌等で公表することがありますが、公表に際しては特定の研究対象者を識別できないように措置を行った上で取り扱います。

### 4. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。

本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

## 5. 本研究への参加を拒否する場合

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

## 6. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院リハビリテーション科

【研究責任者】

所属・職名・氏名 徳島大学病院リハビリテーション科・教授・松浦哲也

【連絡先】

所属・職名・氏名 徳島大学病院リハビリテーション部・理学療法士・鎌田基夢

電話番号 088-633-9313

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。